

2023年9月26日

## 限定モデル Audi RS 4 Avant RS competition / RS 5 Sportback RS competition 発表 オンラインにて予約受付開始

- Audi RS 4 Avant / RS 5 Sportback をベースに各部を専用チューニングした限定モデルを展開
- Audi Sport が培ってきた技術とノウハウを惜しみなく注ぐとともに、内外装に特別装備を採用。よりハードなイメージをもちながら、洗練された美しさも備えるモデル
- アウディ ジャパン ウェブサイトの特設ページ上にてオンライン限定販売

アウディ ジャパン（本社：東京都品川区、ブランド ディレクター：マティアス シューパーズ）は、プレミアム ミッドサイズセグメントの究極のスポーツグレード、限定モデル Audi RS 4 Avant RS competition / RS 5 Sportback RS competition を発表。本日9月26日より、アウディ ジャパン ウェブサイトの専用サイト上にてオンラインで限定販売します。

### Audi RS 4 Avant / RS 5 Sportback をベースに専用チューニングを施した限定モデル

Audi RS 4 Avant / RS 5 Sportback は2.9リッターV型6気筒TFSI ツインターボエンジンを搭載し、パフォーマンス最高出力450PS、最大トルク600Nmを発揮するとともに、効率性とレスポンスに優れたトランスミッションである8速ティプトロニックと、セルフロックセンターディファレンシャルを採用した quattro 四輪駆動システム、DRC（ダイナミックライドコントロール）付スポーツサスペンションプラスを組みあわせることで、鍛え抜かれ研ぎ澄まされた、圧倒的なパフォーマンスを体験できるモデルです。

今回の限定モデルは、プレミアム ミッドサイズのステーションワゴン Audi RS 4 Avant と4ドアクーペ RS 5 Sportback に、Audi Sport GmbH が培ってきた技術とノウハウを惜しみなく注ぎ、専用チューニングにより走りから内外装まで刺激的に研ぎ澄ました「RS competition」です。ブラックメタリックの20インチAudi Sport製5YスポークアルミホイールにハイパフォーマンスタイヤPirelli PZero Corsa 275/30ZR20を特別装備。パフォーマンス専用チューニングには、RS スポーツエグゾーストシステムプラス、290kmに設定したスピードリミッター、変速時間を短縮する専用シフトプログラム、1:13.1の固定ギヤ比に設定したダイナミックステアリング、旋回性能を向上させて高速でのアグレッシブなコーナリングをサポートする専用設計のリヤスポーツディファレンシャルが含まれます。様々なチューニングを施したAudi RS 4 Avant RS competition の0-100km/h加速性能は3.9秒、Audi RS 5 Sportback RS competition は3.8秒を達成しています。

エクステリアは、特別装備となるフロントリップ、フロントブレード、リヤディフューザトリムをマットカーボンにする「マットカーボンエクステリアパッケージ」、マットカーボンエクステリアミラーに加え、ブラック Audi rings、カラードブレーキキャリパーレッド、プライバシーガラス、カーボンエンジンカバーを採用することで、スポーティかつ洗練されたイメージを高めています。

一方、インテリアには、スポーティなエクステリアと親和性の高い、ブラックダイナミカレザーシートを特別装備。カーボンのデコラティブパネル、レッドをアクセントとした「RS デザインパッケージ」、フラットボトムステアリングが、ハイパフォーマンスモデルを操る気分を高揚させます。

そのほか、パークアシスト、サラウンドビューカメラ、スマートフォンワイヤレス充電 / リヤシート USB 充電、シートヒーター（フロント / リヤ）を含む「コンフォートパッケージ」、Bang & Olufsen 3D アドバンスサウンドシステム、ヘッドアップディスプレイ、TV チューナーを装備。ドアを開けた時、専用ドアエントリーライトにより、Audi Sport の赤いランバスが地面に投影されます。

エクステリアカラーは、Audi RS 4 Avant RS competition / RS 5 Sportback RS competition 両モデルともに、サーキットの名前を冠した、デイトナグレー パールエフェクト、アスカリブルー メタリック、セプリングブラック クリスタルエフェクトの 3 色を展開。限定台数は、Audi RS 4 Avant RS competition に 3 色合計で 17 台、RS 5 Sportback RS competition に 3 色合計で 8 台となります。

モデル	エンジン	トランスミッション	駆動方式	ステアリング	車両本体価格 (税込)
Audi RS 4 Avant RS competition	2.9ℓ V6 直噴 ツインターボ 450PS/600Nm	8 速ディプロニック	quattro	右	15,350,000 円**
Audi RS 5 Sportback RS competition	2.9ℓ V6 直噴 ツインターボ 450PS/600Nm	8 速ディプロニック	quattro	右	16,600,000 円**

\*\*上記車両本体価格はデイトナグレーパールエフェクトを選択した場合。アスカリブルーメタリックを選択した場合の価格は 21 万円の追加、セプリングブラック クリスタルエフェクトを選択した場合は 24 万円が追加となります。

#### オンラインセールスで限定販売

今回の Audi RS 4 Avant RS competition / RS 5 Sportback RS competition は、すべてアウディ ジャパン ウェブサイトの特設ページ上にて、オンライン限定販売します。

オンライン特設ページ：

Audi RS 4 Avant RS competition

[https://www.audi.co.jp/jp/web/ja/special\\_offer/limited\\_edition/rs4\\_avant\\_rs\\_competition.html](https://www.audi.co.jp/jp/web/ja/special_offer/limited_edition/rs4_avant_rs_competition.html)

Audi RS 5 Sportback RS competition

[https://www.audi.co.jp/jp/web/ja/special\\_offer/limited\\_edition/rs5\\_sportback\\_rs\\_competition.html](https://www.audi.co.jp/jp/web/ja/special_offer/limited_edition/rs5_sportback_rs_competition.html)

#### RS モデル：アウディの歴代レーシングカーを手掛ける Audi Sport GmbH が開発するハイパフォーマンスモデル

RS モデルのサクセスストーリーは、1994 年に初の RS モデル Audi RS 2 Avant がデビューしたときから始まりました。その RS モデルの開発は、これまでアウディのルマン 24 時間耐久レース、DTM（ドイツツーリングカー選手権）参戦ワークスマシンや、Audi R8 LMS を手掛けてきた Audi Sport GmbH（かつての quattro GmbH）により行われ、モータースポーツとの深い関連性をもった、高性能かつ日常においても快適に使用できる、エクスクルーシブな仕様となっています。Audi RS 2 Avant は、その後モデル名を RS 4 Avant に変更、セダンをはじめボディバリエーションを広げ、現在日本のミッドサイズセグメントで、RS 4 Avant / RS 5 Sportback / RS 5 Coupé を展開しています。



フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社  
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：  
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト  
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：  
アウディ コミュニケーション センター  
0120 - 598106



---

アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディ グループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディ グループは総収益618億ユーロ、営業利益76億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。

---